



志岐高便り

第193号

発行責任者
濱野 正義



携帯
サイトへ

長崎県立志岐高等学校

長崎県志岐市郷ノ浦町片原触88

[TEL]0920-47-0081

[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言



「ハノン」って知っていますか？

教頭 寺田 五男



1 ハノンについて

「ハノン(HANON)」というと、フランスで生まれた作曲家シャルル＝ルイ・ハノンが手掛けた「60の練習曲によるヴィルトゥオーゾ・ピアニスト」という教本を指すことが多いそうです。ピアノ教師でもあったハノンが作った教本は、指の運び方や音階などさまざまなパターンが書かれたもので、ピアノのテクニックを磨いていきたい人が必ず練習する教本です。曲を練習する前のウォーミングアップにハノンを練習することが多いため、ピアノを習ったことがある人なら弾いたことがあると思います。初心者から中級者向けと言えますが、上級者であっても、指をしっかりと動かせるように、練習するときは必ずハノンを弾いてからという方もいるほどです。それほど、ハノンはピアノを弾く人にとって大切な教本です。

それでは、ハノンを練習する意味・効果・注意点にはどのようなものがあるのでしょうか。ハノンを練習する意味として、①音階の変化に柔軟に対応できるようになる、②指を鍛えられる。練習の効果として、①それぞれの指が鍛えられる、②指がそれぞれ独立できる、③指の動きが速くなる。練習時の注意点として、①まずはゆっくり弾く、②肩の力を抜きリラックスした状態で弾く、などがあげられます。

私自身音楽の知識はほとんどありませんが、先日書店で「スピーキングのためのやりなおし英文法スーパードリル『英語のハノン』」という本を見つけました。本の帯には、「ピアノの教則本『ハノン』の名に由来、英語を自然に話す力がつく学習法それが『英語のハノン』だ。机上の英文法を、使える英語に高めるための究極パターン・プラクティス」と書いてありました。「ハノン」という文字がとても気に入り、調べることにしたわけです。

ピアノの基礎練習を重ねると、自然と指が動いて曲を演奏することができるように、英語の一定のパターンを大量に反復することによって英語が自然と口に出る、つまり頭で考えて話すのではなく、口が勝手に動くまで何度も繰り返し練習することが大切だということです。さらに「英語を話せると聞こえるようになる」とも書いてありました。

現在、朝のEnglishの時間に「English Central」を導入しています。教室前の廊下を歩いているとまだまだ静かです。皆さんの英語のスピーキングの音が廊下に響くくらいになってほしいと思います。リスニングも大切ですが、恥ずかしがらずに是非スピーキングにチャレンジしていきましょう。



2 宮城県の河北新聞11月22日の記事(一部省略・改編)より

高1・高2の7割が1日2時間以上スマホ 宮城県教委「学習に影響大」と問題視

「スマートフォンや携帯電話を1日2時間以上使う宮城県内公立高1・高2年生の割合が7割に達したことが、県教委の2021年度学力状況調査で分かった。県教委は「スマホの長時間利用が生徒の学習に大きな影響を与えている」と問題視する。平日に勉強以外でスマホを使う時間が「2時間以上」と回答したのは、1年生が70%(前年度比12ポイント増)、2年生が74%(同11ポイント増)。いずれも同じ質問を始めた14年度以降最多となった。

2年生を対象に、学力調査の正答率とスマホの利用時間の関係も調べた。利用時間が「30分～1時間未満」と答えた生徒の平均正答率は、国語62%、数学58%、英語51%。1時間以上の生徒は利用時間が長いほど正答率が低く、「5時間以上」と答えた生徒は国語51%、数学36%、英語34%だった。家庭学習に「集中できない」と回答した1年生の44%、2年生の50%が平日に最も時間をかけていることに「スマホでのゲームや動画閲覧」を挙げた。

県教委の高校教育課長は18日の定例会で「家庭と連携しながら、スマホの望ましい使用方法について生徒に考えてもらうと同時に、今回のデータなどを基に自らの生活を振り返ることで『自己教育力』の育成を図る」と述べた。

皆さんは、この記事を読んでどのように感じましたか。

第 3 学 年 よ り

11月4日(木)に競技大会が行われました。3年生にとっては最後の学校行事。受験に向けて精神的にも肉体的にも負荷がかかるこの時期に、1年生や2年生と共に活動する機会は3年生にとって大変貴重で有意義な時間となりました。なお、11月末までに多くの生徒が総合型選抜や学校推薦型選抜の試験に臨みました。一人でも多くの受験生が合格を勝ち取れることを期待しています。

保護者の皆様、12月20日(月)からは三者面談期間となります。希望されるご家庭を対象とした面談になりますが、共通テストを受験する予定のお子様を中心に、これから進路を決めていく場合には受験校の決定に関する大切な目線合わせの機会となるかと思えます。第一志望校合格に向けて、ご家庭と学校の連携を深めて参りましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

実施ができるよう、引き続き新型コロナウイルス感染症対策、インフルエンザ予防等、お子様の体調管理にお力添えください。



第 1 学 年 よ り

2学期は多くの行事がありますが、経験する度に成長を続けています。その中に運動部は新人戦、文化部は展示会や発表会も含まれます。部活動を通して得ることも多いと感じます。さて、2学期期末考査がありました。学校生活にも慣れてきたころですが、学習習慣はどうでしょうか。やるべきことは、部活動で忙しくてもなりふり構わず必死に取り組む姿勢を期待します。それが学習と部活動の両立です。ぜひ、質問の機会を増やしていきましょう。

また、先日、長崎東高校の生徒13名がフィールドワークのため壱岐高校を訪れました。交流会を行い、お互いに発表をしました。本校からも2組齋藤健くん、5組名倉真矢さんが発表をしました。お互いに良い刺激を受けたようです。

保護者の皆様、12月10日(金)に学年PTAを実施いたします。お忙しいとは思いますが、ご参加をお願いいたします。



第 2 学 年 よ り

今月は、行事が続きました。1週目は競技大会、晴天の中、グランドや体育館等に、学級や学年を応援する声が響きました。コモンホールで実施されたジェンガも、集中した雰囲気の中、静かに盛り上がりを見せました。

2週目は、校内マラソン大会です。少し肌寒い中でしたが、マラソンでの生徒の皆さん一人ひとりの必死な表情、駅伝でクラスメートを応援する姿は、心を打たれるものがありました。苦しいことをこらえて何かを達成する姿勢は、今後の人生において、自分を後押しする力になると思います。

2学期末考査も実施されました。実施科目が多数ある中で、重要なのは事前の計画、そしてその遂行です。生徒の皆さんには、考査返却後、どの科目も十分な取組ができたか、十分な振り返りを期待します。

保護者の皆様、日々ご支援いただき有難うございます。いよいよ修学旅行が迫っています。無事に



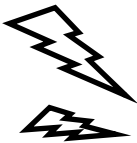
壱岐高Topics!

東アジア歴史・中国語 コース

【新企画実施!!】

創立記念日に、中国語専攻の生徒も含めて希望者を募り、唐津市で島外巡検を実施しました。1年次から埋文センターや壱岐市教育委員会のご支援を受け、壱岐島内の古墳や遺跡などを数多く見てきました。今回は島外の遺跡を、専門家の案内で見学してきました。国特別史跡名護屋城をはじめ、唐津では全国でも珍しい横穴式石室の横田下古墳を唐津市教育委員会的美浦様に特別に解錠していただき、中を見せてもらいました。壱岐の古墳と全く違い、生徒たちも大喜びでした。歴史って面白い!!

東アジアコースならではの企画、今後もご期待ください!!



12月行事予定

①1年 ②2年 ③3年

1	水	考查レビュー日 消費者教育① 朝の挨拶運動(~3日)	
2	木	歳末助け合い運動(~8日)	
3	金		SC
4	土	共通テストプレ(駿台)③ GTEC①②	
5	日	共通テストプレ(駿台)③	通
6	月	進路講演会①② 寺子屋①が'ワ	SS W
7	火	進路決定者集会③ 社会人講話(地域おこし)③	
8	水		
9	木	LHR(防災避難訓練) 寺子屋①	
10	金		SC
11	土	離島留学生三者面談(~12)	★
12	日	コース発表会	通
13	月	修学旅行結団式② 午後放課②	
14	火	修学旅行② 社会人講話(租税教室)③	
15	水	修学旅行②	
16	木	修学旅行②	
17	金		SC
18	土	県下一斉テスト(3教科)①②	
19	日		
20	月	三者面談①②③	SS W
21	火	三者面談①②③	
22	水	三者面談①②③	
23	木	三者面談③	
24	金	大掃除 終業式、学年集会	
25	土	冬季補習①②③	★
26	日	冬季補習①②③	★
27	月	冬季補習①②③	★
28	火	大学入学共通テストプレ(北予備)	
29	水	年末休暇 大学入学共通テストプレ(北予備)	
30	木	年末休暇	
31	金	年末休暇	



各分掌から

進路支援部より

2学年の「総合的な探究の時間」の授業では、杵岐の課題に着目し、つくりたい未来に向けて自らができる対応策を立案しています。11月10日に、探究活動を行うための視野を広げる目的で講師のウジトモコ様をお招きし、「デザイン」の視点からイノベーションとプレゼンテーションについてお話しいただきました。生徒からは「今あるものを変えていくのもデザインであることに気づき、杵岐の課題にもその視点で向き合いたい。」など、授業に生かしたいという感想が多くありました。各グループの独特な切り口で、杵岐の未来について考察してくれることを期待します。

そして、3学年は大学入学共通テストまであと50日を切りました。追い込みをかけていく時期ですが、焦らず1日1日学力を積み重ねてほしいと思います。



生徒支援部より

本格的な冬に入り、寒さが厳しくなってきました。特に受験を控える3年生については、しっかりと体調管理に努めてほしいものです。

さて、12月になると、クリスマスやお正月が近づき、少し気持ち的にも浮ついてしまう人がいるのではないのでしょうか。そのような浮ついた気持ちのときに、事故や事件は起こるものです。もう一度自分自身の生活を見直してください。スマートフォンはさまざまな点に配慮して使用していますか。自家用車の乗り降りには許可された区域で行っていますか。補導の対象になるような場所や時間に出歩いていませんか。自分の身は自分で守る。大切なことです。再度、保護者の方とルール等の確認をし、よい形で新年を迎えるための準備をしましょう。



~Shane's column~

First, I want to say congratulations on wonderful Sports and Culture festivals. These festivals are unique to Japan. We do not have them in America. For me, it is very special to see them. School is a place to learn many things: not only information, but athletic, artistic, and social skills as well. Taiku-sai and Bunka-sai show these skills. Also, I would like to talk about this time of year in America. After Halloween and before Christmas, we celebrate Thanksgiving. On Thanksgiving, we eat a big meal, usually turkey, with family. We spend time thinking about what we are thankful for. I asked many students, "what are you thankful for?". I was happy to hear their answer. Now, thankful for my opportunity. I am very thankful to live and work in Iki. Happy Thanksgiving!

